**申　　立　　書**

令和　　 年　　 月　　 日

葛　飾　区　長　あて

住 所：

氏 名：

（自署）

このたび、私が建築または取得しました下記家屋は、現在のところ未入居の状態にありますが、自己の住宅の用に供するものに相違ありません。

記

**１．家屋の表示**　　　所 在 地：　葛飾区

家屋番号：

**２．家屋の住居表示**　　葛飾区　　　　　　　　丁目　　　番　　　　　号

**３．入居予定年月日**：　令和＊　＊年　＊＊月　＊＊日

**４．現在の家屋の処分方法**

a．持家を売却する

b．持家を賃貸する

c．貸家、貸間、社宅、寄宿舎、寮から退去する

d．親族等が居住する

f．その他（　　　　　　　　　 　　　　　　　　　 　　 　　　）

**５．入居が登記の後になる理由**

a．抵当権設定登記を急ぐため

b．その他（　　　　　　　　　 　　　　　　　　　 　　 　　　）

なお、証明書交付後、この申立書に虚偽があることが判明した場合には、証明を取り消され、税額の追徴を受けても異議はありません。